

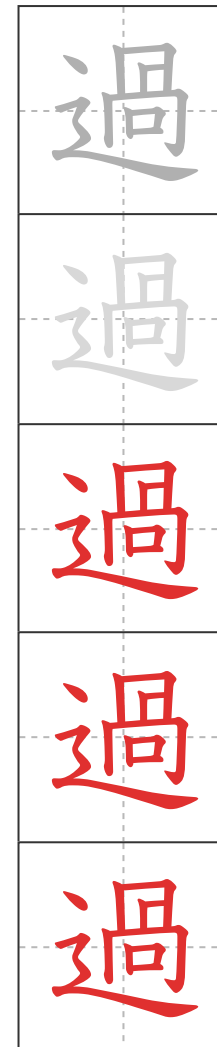
「過」を書こう

過

12画

部首 辵
(しんにょう)音
力訓
す (ぎる) ・ す (ごす)意味
すぎる。また、あやまち。

1 書き順をたしかめて、5回書こう。



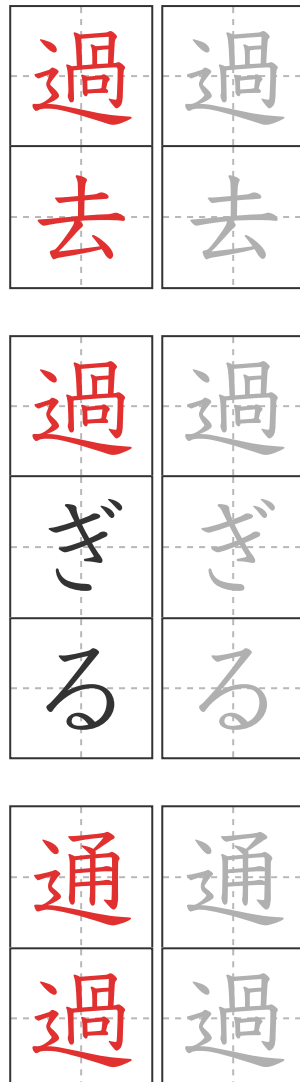
2 言葉と例文を読もう。★の言葉をなぞって、書こう。

★ 過去 ^{かこ} 「過去の話。」★ 過ぎる ^す 「夏が過ぎる。」★ 通過 ^{つうか} 「駅を通過する。」★ 過ぎす ^す 「楽しく過ぎす。」★ 過失 ^{かしつ} 「過失をみとめる。」

かこ

すぎる

つうか



3 「過」を使って、文を作ろう。

夏休みを楽しく過ごした。

おうちの方へ

- 「過」は12画。書き順の図の青い線は「いま書く画」、●は書きはじめ。3の文は一例です。
- 読みは、文部科学省「音訓の小・中・高等学校段階別割り振り表」で小学校に割り振られた音訓です。